高校生のための仕事図鑑

No.14　キャビンアテンダント

ヒアリングシート

＜使い方＞

インタビュー動画を視聴して、シートの**（　　　　）**内に入る言葉を書いてください。聞き取れなかったときは、繰り返し聞いてください。

**Q１　この仕事に就こうと思ったきっかけを教えてください**

小学生の頃飛行機に乗った際、かっこいいＣＡの姿を見てああなりたいと思ったのがきっかけです。

**Q２　どんなところがかっこよかったでしょうか**

飛行機の中で美しい**（　　　　　　）**で、お客様に飲み物を提供している姿などがかっこいいと感じました。

**Q3　一年間で特に忙しい時期はいつでしょうか**

夏休みなど大型連休は忙しくなります。

**Q4　忙しい時に気をつけていることは何でしょうか**

「忙しい時こそ**（　　　　　　　　　）**」をモットーに、落ち着いてサービスをひとつひとつ、ていねいに行っています。

**Q5　この仕事に就くためにはどんな資格や免許が必要でしょうか**

日常会話レベルの英会話力、**（　　　　　）**、サービス介助士などお客様に安心してご利用いただけるよう、お手伝いをする準備が必要だと思っています。

また、私たちは、方言（しまくとぅば）を通してお客様とのコミュニケーションが始まるきっかけもありますので、方言について調べることもお薦めします。

**Q6　ひと通りの仕事ができるようになるためのステップを教えてください。**

入社後は２ヶ月間の座学・訓練、その後**（　　　　　　　）**・乗務訓練が約１ヶ月あります。その後審査フライトに合格した後、客室乗務員としての資格が与えられます。

**Ｑ7　この仕事をしていてつらかったことを教えてください。**

訓練期間中の**（　　　）**ヶ月間はとてもつらかったです。業務内容を覚えるのに必死で、一生懸命勉強しました。マニュアルの熟読、**（　　　　　）**要員として緊急事態に備えて安全訓練など、覚えることがたくさんありました。

また、座学終了後はお客様が乗っている飛行機での訓練が始まります。実際にお客様を目の前にしたとき、頭が真っ白になり緊張したのを今でも覚えています。アナウンスをする際も声が震えていたのを覚えています。

**（　　　　　）**点を見つけ課題解決に向けて一生懸命取り組んできました。ひとり立ちできたときは、本当にうれしかったです。

**Q8　この仕事を通じて実現したい夢を教えてください**

弊社では離島の小中学生に向けて航空教室やマナー講座などを開催しています。離島の小中学生にＲＡＣ（琉球エアーコミューター）の魅力や客室乗務員の仕事を知ってもらうことで、いつかこの仕事に就きたいと思ってくれるとうれしいです。

私の夢は、島の子ども達と一緒に働けることです。

**Q9　この仕事はどんな人が向いているでしょうか**

人と関わることが好きな人、また、果敢に何事にも**（　　　　　）**をする人が向いていると思っています。

**Q10　仕事をする上で心がけていること、気をつけていることがあれば教えてください**

人前に立つときには、常に**（　　　　　）**の笑顔で立つことを意識しています。また、お客様ひとりひとりに合わせたお声がけができるよう、**（　　　　　）**を高めお客様に寄り添ったお声かけができるよう意識しています。

**Q11　あなたにとって働くことの意義は何でしょうか**

私は人の役に立つのが大好きです。また、生まれ育った故郷、沖縄に貢献したいと思いこの会社に入社を決めました。県外の人が沖縄の離島の魅力を感じられたときとてもうれしく思います。

**Q12　この仕事に重要なスキル（能力）を教えてください**

**（　　　　　）**力がとても大切です。搭乗されたお客様の様子を観察し、ひとりひとりに合ったお声かけを提供するのが、私たちにとって、とても大切だと思います。

また、ビジネスマンが多ければ機内を暗くしたり、観光客が多ければサービス用品を増やしてよりよいコミュニケーションが取れるようにしたらいいかと思います。

**Q13　高校生へのメッセージをお願いします**

学生生活より社会人生活の方が長いです。ひとりひとりに**（　　　　　）**ことを見つけてください。そのためには、まず果敢に挑戦することが大切だと思っています。その中で自身に合ったことが見つかると思っています。

教えることが好きなのか、サポートすることが好きなのか、人を楽しませるのが好きなのか、それに合った職業を自分で探してください。遠回りしてもいいと思っています。絶対にひとりひとりに合っていることがあると思っています。

私は幼い頃から人と関わることが大好きで、夢だった職業に就くことができました。やりがいも感じています。きっと**（　　　　　　　）**ことを見つけるとやりがいを感じることができると思います。

自分が何を**（　　　　　　　）**のか、何が自分に合っているのかを見つけるためにも、様々なことに挑戦してください。また、クラスメートががんばっている姿を応援してあげてください。高校生にとって明るい未来が待っていることを私は信じています。

**Q１　この仕事に就こうと思ったきっかけを教えてください**

小学生の頃飛行機に乗った際、かっこいいＣＡの姿を見てああなりたいと思ったのがきっかけです。

**Q２　どんなところがかっこよかったでしょうか**

飛行機の中で美しい姿勢で、お客様に飲み物を提供している姿などがかっこいいと感じました。

**Q3　一年間で特に忙しい時期はいつでしょうか**

夏休みなど大型連休は忙しくなります。

**Q4　忙しい時に気をつけていることは何でしょうか**

「忙しい時こそ落ち着いて」をモットーに、落ち着いてサービスをひとつひとつ、ていねいに行っています。

**Q5　この仕事に就くためにはどんな資格や免許が必要でしょうか**

日常会話レベルの英会話力、手話、サービス介助士などお客様に安心してご利用いただけるよう、お手伝いをする準備が必要だと思っています。

また、私たちは、方言（しまくとぅば）を通してお客様とのコミュニケーションが始まるきっかけもありますので、方言について調べることもお薦めします。

**Q6　ひと通りの仕事ができるようになるためのステップを教えてください。**

入社後は２ヶ月間の座学・訓練、その後ＯＪＴ・乗務訓練が約１ヶ月あります。その後審査フライトに合格した後、客室乗務員としての資格が与えられます。

**Ｑ7　この仕事をしていてつらかったことを教えてください。**

訓練期間中の３ヶ月間はとてもつらかったです。業務内容を覚えるのに必死で、一生懸命勉強しました。マニュアルの熟読、保安要員として緊急事態に備えて安全訓練など、覚えることがたくさんありました。

また、座学終了後はお客様が乗っている飛行機での訓練が始まります。実際にお客様を目の前にしたとき、頭が真っ白になり緊張したのを今でも覚えています。アナウンスをする際も声が震えていたのを覚えています。

課題点を見つけ課題解決に向けて一生懸命取り組んできました。ひとり立ちできたときは、本当にうれしかったです。

**Q8　この仕事を通じて実現したい夢を教えてください**

弊社では離島の小中学生に向けて航空教室やマナー講座などを開催しています。離島の小中学生にＲＡＣ（琉球エアーコミューター）の魅力や客室乗務員の仕事を知ってもらうことで、いつかこの仕事に就きたいと思ってくれるとうれしいです。

私の夢は、島の子ども達と一緒に働けることです。

**Q9　この仕事はどんな人が向いているでしょうか**

人と関わることが好きな人、また、果敢に何事にも挑戦をする人が向いていると思っています。

**Q10　仕事をする上で心がけていること、気をつけていることがあれば教えてください**

人前に立つときには、常に心からの笑顔で立つことを意識しています。また、お客様ひとりひとりに合わせたお声がけができるよう、感知力を高めお客様に寄り添ったお声かけができるよう意識しています。

**Q11　あなたにとって働くことの意義は何でしょうか**

私は人の役に立つのが大好きです。また、生まれ育った故郷、沖縄に貢献したいと思いこの会社に入社を決めました。県外の人が沖縄の離島の魅力を感じられたときとてもうれしく思います。

**Q12　この仕事に重要なスキル（能力）を教えてください**

観察力がとても大切です。搭乗されたお客様の様子を観察し、ひとりひとりに合ったお声かけを提供するのが、私たちにとってはとても大切だと思います。

また、ビジネスマンが多ければ機内を暗くしたり、観光客が多ければサービス用品を増やしてよりよいコミュニケーションが取れるようにしたらいいかと思います。

**Q13　高校生へのメッセージをお願いします**

学生生活より社会人生活の方が長いです。ひとりひとりに合ったことを見つけてください。そのためには、まず果敢に挑戦することが大切だと思っています。その中で自身に合ったことが見つかると思っています。

教えることが好きなのか、サポートすることが好きなのか、人を楽しませるのが好きなのか、それに合った職業を自分で探してください。遠回りしてもいいと思っています。絶対にひとりひとりに合っていることがあると思っています。

私は幼い頃から人と関わることが大好きで、夢だった職業に就くことができました。やりがいも感じています。きっと楽しいことを見つけるとやりがいを感じることができると思います。

自分が何をやりたいのか、何が自分に合っているのかを見つけるためにも、様々なことに挑戦してください。また、クラスメートががんばっている姿を応援してあげてください。高校生にとって明るい未来が待っていることを私は信じています。